



# 車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【平成28年10月号②】

天高く馬肥ゆる秋！

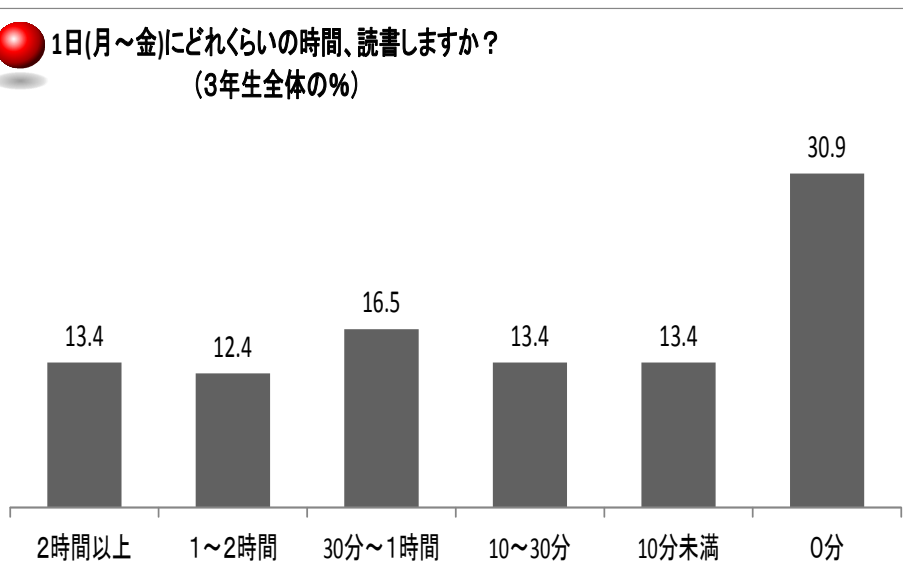
《重点目標》『夢の実現に向けて、主体的に行動できる生徒』

## 「秋三昧の一つ、読書の秋です」

10月中旬に入りとても爽やかで過ごしやすい季節になってきましたが、如何お過ごしでしょうか。さて、今回は、「読書」について考えてほしいと思います。読書の秋という言葉は、唐の詩人・韓愈がその息子にあてた手紙の中に「涼しくて夜の長い秋は、燈火の下で読書をするのに適している」という一文に由来しています。

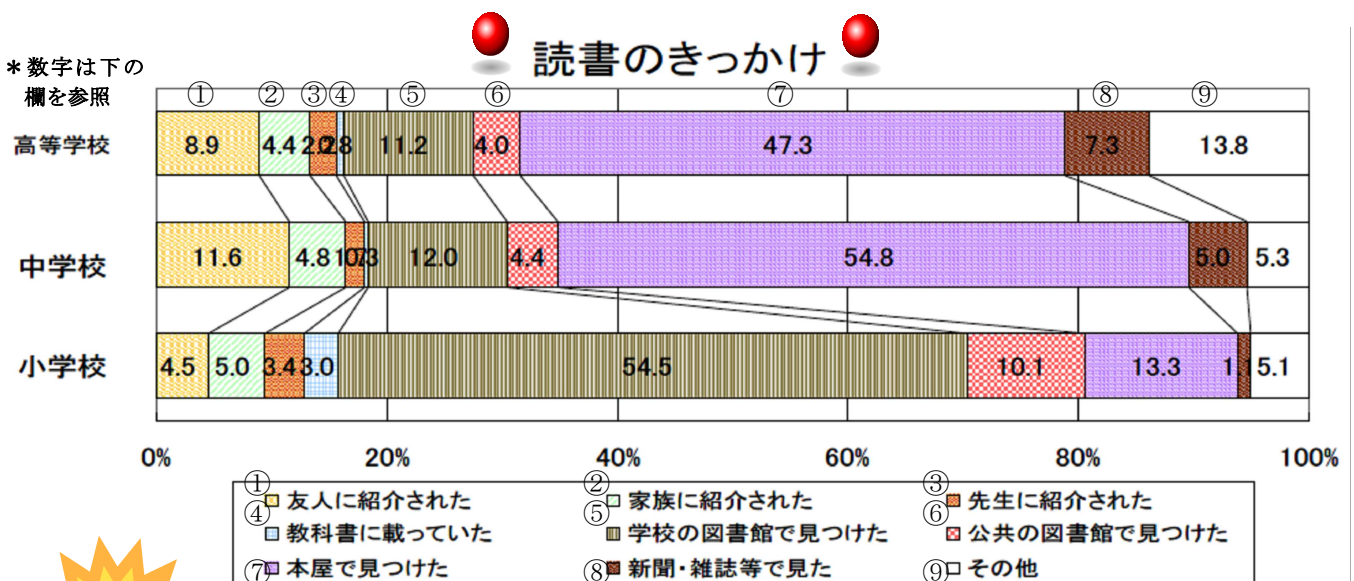
さて、今年も4月に全国学力・学習状況調査が実施されました。中学校では全国の中学校3年生が調査対象となり参加しました。その中に読書についての調査結果がありましたので紹介したいと思います。

● 1日(月～金)にどれくらいの時間、読書しますか？  
(3年生全体の%)



この結果から考えてみると、毎日2時間以上読書する本校の生徒は、全国や福島県の平均と比べると2.4倍多いです。しかし、30%の生徒は読書時間が0分となっています。中学生にとって現実には、なかなかゆったりとした時間が取れず忙しい毎日を過ごしているとも考えられます。各教科を学習するにあたり、読書というものが読解力・考察力等を身につけるのに大切であるということは、昨年度の調査でも言われていました。「読書の秋」をきっかけに本に接する機会を増やしてはどうでしょうか。学校での朝の読書タイムを大切にすることからでも十分に始めることができます。

「**読書のきっかけ**」もさまざま。一人ひとりにあったきっかけづくりをさせたいです。中学生・高校生のきっかけの1番は、自ら本屋に足を運び、図書を選定することでした。(H26-3 県教委調査)



来る10月29日(土)に、本校の文化祭が開催されます。そのため、10月31日(月)は、休業日となります。生徒への休日の過ごし方など、注意いたしますので、ご家庭でも再度、生活の仕方についてご注意よろしく願います。